



〒320-0066 宇都宮市駒生1丁目1番6号 コンセーレ (栃木県青年会館)
CONCERE 1-1-6 KOMANYU UTSUNOMIYA CITY TOCHIGI JAPAN 320-0066

ROTARY CLUB OF UTSUNOMIYA SATSUKI

TEL 028-624-1417 FAX 028-624-1843

URL <https://www.satsuki-rc.org/>

宇都宮さつきロータリークラブ 会報

第 321 回 例会

日 時：2023 年 2 月 20 日 (月)

19:00~20:00

会 場：完全オンライン

・開会	大庭 千鶴 SAA
・点鐘	小山 弥生 会長
・国歌 (君が代)、ロータリーソング (4つのテスト) 斉唱	
・ビジター紹介	小山 弥生 会長
・なし	
・会長挨拶	小山 弥生 会長

本日は二度目の完全オンライン例会です。よろしくお願いいたします。

先日、H3ロケットの打上が行われましたが残念ながら打上が中止に終わりました。H3ロケットは自律性と国際競争力を主要な目的としているという事です。

意味が分かるような分からないような内容なのですが、つまり企業などから商業衛星打上を受注することで一定機数の売上を確保し、産業基盤の維持、強化を図る狙いだそうです。このため、現在のH-I I A/H-I I Bの高い信頼性に加え

- 1: 競争能力のある打上能力と価格
- 2: 射場運用性(打上場所の運用性)の改善と希望打上時期への対応
- 3: 振動の少ない心地の良い機体

の3点を開発仕様に反映したそうです。つまり運用しやすくした、という事でしょうか？

機械には「フェールセーフ」という概念があるそうです。これは装置が故障した場合を想定し安全に動作を止める事により周辺の被害を最小限に抑える設計手法の事です。

今回の場合、異常は発生したものの、それを検知しシステムが正常に働き停止したとのことだそうです。そしてロケットの打上は中止となりましたが中の衛星は無事でした。

私達も何処まで危機感を持ちどのような対応をするか、なかなかそのバランスは難しいものがありますが、やっとならば良かった！の後悔を出来るだけする事がないよう注意を払い行動していきたいものです。

本日の卓話は柴田さんです。宜しくお願いいたします。

2022-2023 年度クラブテーマ 「心で繋がるロータリー」

・幹事報告

増子 邦彦 幹事

◆例会スケジュールについて

- ・ 2月27日（月）第322回例会 懇親会
- ・ 3月6日（月） 臨時休会（会長幹事会と重複）
- ・ 3月13日（月）振替休会
- ・ 3月14日（火）第324回例会 三陽さつき合同例会
ベルヴィ宇都宮4階 18：00～

◆新入会員の件

柴田会員よりご紹介いただきました新入会員の件で皆様にメール致しました。
ご確認をお願い致します。

◆2023年度 清掃活動/社会奉仕

場所：鬼怒グリーンパーク
日程：5月14日（日）

・委員会報告

各委員会

- ・なし

・スマイル報告

スマイルボックス担当

- ・なし

・出席報告

出席委員

- ・ 会員総数 26名 出席5名（オンライン9/メイク1） 出席率 57.69%

・卓話

持続可能なまちづくりの具体的取組

政策の柱Ⅱ 健康・福祉・医療 分野

目標

■ 誰もが心身ともに健康に生活できる社会の実現

政策指標	現状値(R1)⇒目標値
健康寿命の延伸	男性 80.01歳 女性 84.15歳

■ あらゆる市民が安心し、自立して生活できる社会の実現

政策指標	現状値(R3)⇒目標値(R9)
日常生活の中で「障」や「つながり」を感じる市民の割合	37.4% ⇒ 70%

主な事業

- ◆ いままで健康に生活できる環境づくり
 - 市民が日常生活において、こころと身体の健康づくりに取り組みやすい環境整備を推進
- ◆ 感染症対策の推進
 - 感染拡大を可能な限り抑制し、市民の生命及び健康を保護するとともに、市民生活や市民経済に及ぼす影響を最小限にとどめる取組を推進
- ◆ 認知症対策の推進
 - 認知症事故救済制度の創設をはじめ、認知症の人やその家族を社会全体で支える仕組みを構築
- ◆ デジタルデバイド対策
 - 高齢者に対するデジタルリテラシーの養成をはじめ、デジタル機器の操作や活用による不安を感じる高齢者等が積極的に活用できる環境を整備
- ◆ 障がい者の社会的自立・地域生活への支援
 - 障がい者への就労支援策・地域生活支援策の充実を進めるとともに、障がい者への理解促進・差別解消に向けた取組を推進
- ◆ 多層的な支援の推進
 - 共生型の相談窓口の設置等により、地域が抱える複雑化・複合化した問題や制度の狭間の問題に包括的に対応するとともに、地域における繋がりや支え合いを充実



柴田 賢司



菅原 雅仁 (ホトウマサヒ)



堀子



小山 節生



橋本 湯澤敦史

10

《柴田会員による卓話》

・ 閉会

大庭 千鶴 SAA

3